

苫小牧市長 岩倉博文 様

住民組織活動の推進に関する  
要望書

苫小牧市町内会連合会

## 令和6年度 住民組織活動の推進に関する要望について

苫小牧市におかれましては、多様化する町内会活動に御理解をいただき、これまで地域課題の解決に向けた要望に応えていただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

3年以上に及んだコロナ禍による様々な影響は、本年5月の5類への移行に伴い薄れつつありますが、変化した生活環境に対応すべく、各町内会では懸命に地域活動の継続に日々取り組んでおります。

苫小牧市では、町内会活動に向けた支援や、安全・安心なまちづくりに向けた施策など、人間環境都市の実現に向け、鋭意取り組まれておられると認識しています。

本要望に関しましては、町内会・自治会の連合組織として、共に支えあい健やかに、安全・安心で快適に暮らせるまちづくりに協力していく責務を果たしていくため、本市82町内会の声を一つにまとめ上げ、要望させていただくものであります。

これらの要望につきましては、本会といたしましても取組みの充実及び発展に努めてまいりますが、地域活動の回復途上にある町内会を取り巻く環境をご理解いただき、より一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年11月21日

苫小牧市長 岩倉博文 様

苫小牧市町内会連合会  
会長 山端豊城

## 要望 1 『防災対策』について

全国で自然災害による甚大な被害が後を絶たない中で、苫小牧市では津波ハザードマップの改訂版が示されました。地域によって求められる対応も異なり、行動を実践に移すにあたって不安を抱える町内会が多く、本会においても大きな地域課題となっております。

津波発生時には、中高層の建物がない地域の避難所の確保や、幹線道路や線路を超えて避難するルートの確保など、地域だけでは対応できないハード面の課題があり、このほかにも、地域外からの避難者への対応が求められる地域もあります。

苫小牧市では、樽前山の噴火災害や河川氾濫にも備えなければならず、日頃から避難行動・備えが地域にも求められる中で、「いのちを守る」行動と備えについて、各地域の声を聞きながら対策を速やかに講じていただくよう、以下のとおり要望します。

### (1) 避難施設の整備

- ア 避難所の整備と津波一時避難施設の指定
- イ 防災タワー兼複合施設の建設

### (2) 避難路の整備・設定

- ア 幹線道路・線路を横断する避難道路の整備
- イ 河川横断を考慮した避難ルートの設定

### (3) 沿岸住宅地域への防潮堤建設

### (4) 防災無線の改善

### (5) ソーラー式誘導灯の設置

### (6) 津波ハザードマップの見直しと地域説明

## 要望 2 『生活環境整備対策』について

近年は、鹿の生息域が住宅街にまで拡大し、時期を問わず交通事故や採食被害などが問題となっております。苫小牧では北海道と連携しながら駆除対策に取り組まれていますが効果も小さく、地域における被害が続いております。

また、幹線道路の街路樹の繁茂により、走行中車両の視界を遮る箇所が増え、交通事故の発生につながっている現状があり、さらには、交通事故被害軽減につながる小学校付近の幹線道路への対策を求める声もあがっています。

このほか、防犯対策、公営住宅建替や地域再開発、不法投棄対策、JRの利便性向上など、生活環境の維持向上に関する地域住民の声が、町内会に寄せられています。

今後も、自然との共生を図りながら、安全・安心で快適な生活を求める声に応える対策を講じていただくよう、以下のとおり要望します。

### (1) 鳥獣被害への対策

ア 鳥獣被害防止計画の継続

イ 鹿やキツネなど野生動物の駆除

### (2) 街路樹の適正管理

ア 分離帯の見通しの確保

イ 道路標識等の視界確保に向けた樹木剪定

ウ 小学校付近の幹線道路へのガードパイプ設置

### (3) 充実した防犯対策

ア 防犯カメラの設置促進

イ 小学校帰宅案内放送の市内全域実施

### (4) 市営住宅の早期建替と地区再開発の促進

### (5) 海岸ごみの不法投棄対策

### (6) JR快速エアポート線の苫小牧への乗り入れの実現

### 要望 3 『町内会活動推進対策』について

町内会では、これまでのコロナ禍の影響による行動制限がようやく解除となり、従来の活動に戻していくよう、各町内会において創意工夫を凝らしながら取り組んでおりますが、生活環境の変化がもたらした地域活動の停滞は想像以上に大きく、地域活動の回復に非常に苦慮しております。

活動を制限・縮小してきた間、役員の高齢化も進み、町内会加入者の減少や物価高騰による負担増もあり、今後控えている防犯灯の更新や、老朽化が進む町内会館の維持管理など課題も多く、将来を見据えた町内会活動は深刻さが増しているとも言えます。

つきましては、いかなる社会情勢においても町内会活動を継続していくため、まちづくりを支える地域の課題を解決していくため、非常に厳しい町内会活動の窮状を是非ともご理解いただき、以下のとおり要望します。

#### (1) 町内会活動支援

- ア 町内会活動助成金の増額
- イ 町内会館整備補助金の充実
- ウ 町内会館のWi-Fi整備に対する支援
- エ 防犯灯助成の補助率の見直し

#### (2) 町内会加入・活動参加の促進に向けた支援

#### (3) 市と町内会の役割分担の見直し

- ア 民生委員や交通安全指導員など推薦の在り方
- イ 介護要支援者の情報共有